

地区連合町内会長 様  
自治会町内会長 様

泉区総務課長

## 令和 6 年度泉区地域防災アドバイザー派遣事業の実施について

日頃から、泉区の防災・減災に向けた取組に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。  
町の防災組織の活性化及び体制整備の支援を図ることを目的に、防災の専門家を派遣する「泉区地域防災アドバイザー派遣事業」を今年度も実施しますので、是非、御活用くださいますよう、お願いいたします。

### 1 概要

泉区が防災の専門家を有する業者との委託契約に基づき、講座にお申込みいただいた町の防災組織（自治会町内会等）に、防災の専門家（地域防災アドバイザー）を複数回派遣し、防災に関する講義やワークショップ等を行います。

講座内容、実施回数・時間、実施日時、実施場所等の詳細については、派遣決定後、委託業者との打合せにより決定します。

### 2 講座

次の 3 講座から、1 講座を選択し、お申込みください。

- ① 町の防災組織防災マニュアル作成の支援 （2 団体程度）
- ② 地域防災訓練の支援 （1 団体程度）
- ③ 災害時要援護者支援体制づくりの支援 （1 団体程度）

※ 1 講座における実施回数は 3 ～ 5 回を想定しています。

※ 申込多数の場合は、抽選で派遣先を決定します。

※ 詳細については、「募集要項」を御参照ください。

### 3 令和 5 年度からの変更点

令和 5 年度は、1 団体あたり 1 講座・1 回のみの派遣とさせていただいておりましたが、支援を充実させるため、講座内容及び派遣回数を見直しました。

### 4 対象団体

町の防災組織（連合自治会・町内会、単位自治会・町内会、マンション管理組合）

### 5 募集期間

令和 6 年 8 月 1 日（木）～令和 6 年 8 月 30 日（金）

### 6 申込方法

「募集要項」の巻末にある「申込書」を御記入のうえ、総務課防災担当まで御提出ください。  
（E メール、F A X、窓口への持込み。）

担 当：泉区総務課防災担当  
竹田・豊田・阿部・靱山  
電 話：800-2309  
F A X：800-2505  
E メール：[iz-bousai@city.yokohama.jp](mailto:iz-bousai@city.yokohama.jp)



# 令和6年度 泉区地域防災アドバイザー派遣事業 募 集 要 項

## 【募集期間】

令和6年8月1日（木）～令和6年8月30日（金）

## 【募集概要】

防災の専門家（地域防災アドバイザー）を町の防災組織に派遣し、町の防災組織の活性化及び体制整備の支援を図ります。

### 1 募集内容（※詳細については「講座一覧」を御参照ください。）

（1）講座（次の3講座から、1講座を選択してください。）

- ① 町の防災組織防災マニュアル作成の支援
- ② 地域防災訓練の支援
- ③ 災害時要援護者支援体制づくりの支援

※ 1講座における実施回数は3～5回を想定しています。

※ 実際の講座内容、実施回数・時間、実施日時、実施場所等は、派遣団体の状況や希望により、受託者と協議して決定します。

### （2）地域防災アドバイザーの派遣

派遣決定後、地域防災アドバイザーの派遣元（委託業者）より、連絡担当者様宛に御連絡します。その後、事前打合せを経て、地域防災アドバイザーを派遣します。

※ 派遣期間（実施期間）は、令和6年9月下旬～令和7年2月末です。

※ 派遣希望時期が集中した場合は、対応が難しく、調整が必要となる可能性がありますので、派遣希望時期については、可能な限り長期間で設定してください。

### 2 対象団体

町の防災組織（連合自治会・町内会、単位自治会・町内会、マンション管理組合）

### 3 募集期間

令和6年8月1日（木）～令和6年8月30日（金）

### 4 申込方法

「泉区地域防災アドバイザー派遣申込書」を募集期間内に総務課防災担当まで御提出ください（Eメール、FAX、窓口への持込み）。

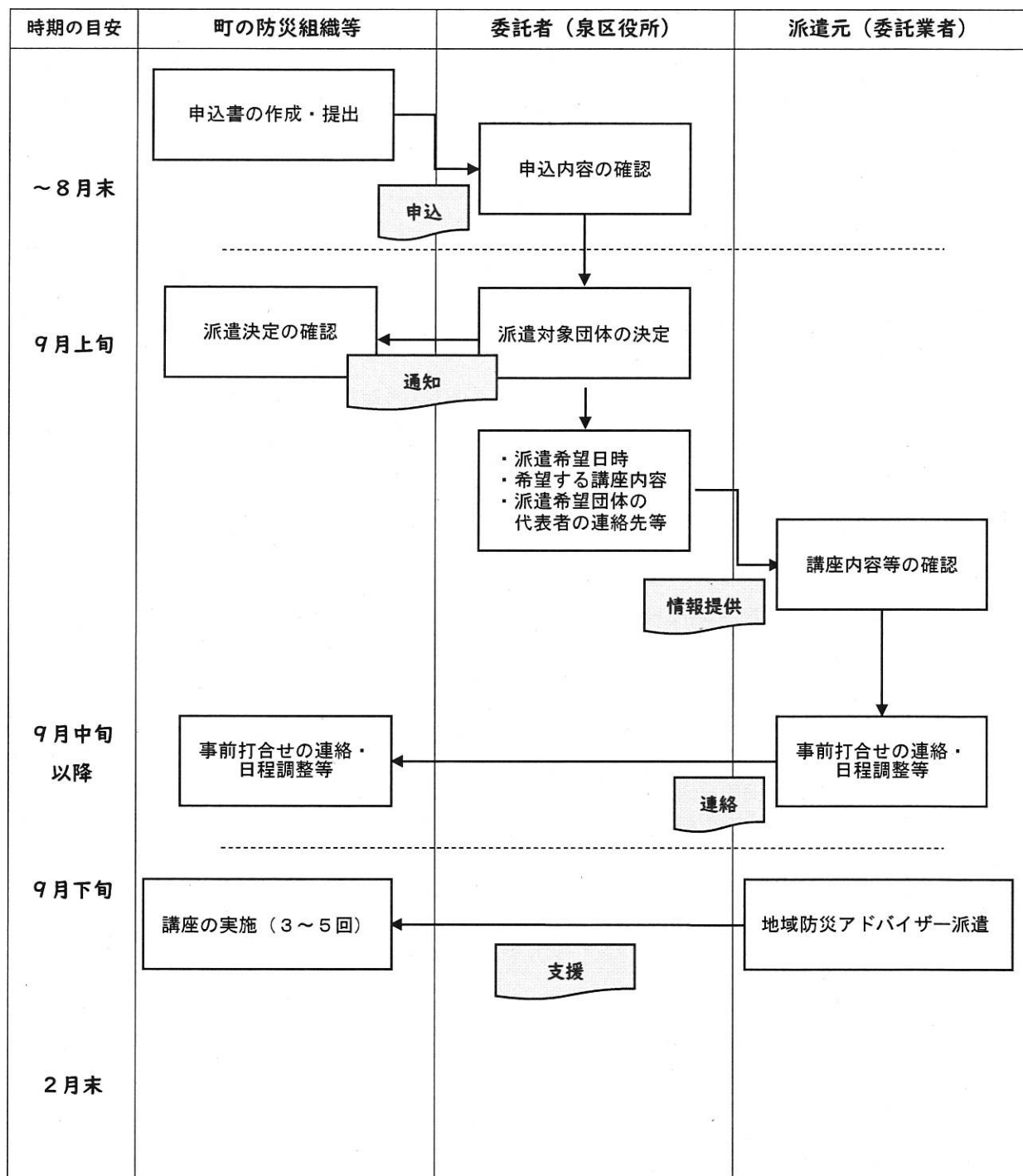
### 5 注意事項

（1）会場借上費用等は含みません。

（町の防災組織活動費補助金を活用することができます。）

（2）申込多数の場合は、抽選で派遣先を決定します。

## 【泉区地域防災アドバイザー派遣までの流れ】



## 【泉区地域防災アドバイザー派遣事業 講座一覧】

### I 町の防災組織防災マニュアル作成の支援

概要	地域防災アドバイザーの講義、ワークショップ等により、町の防災組織としての役割や地域特性について学びます。また、災害時に計画に沿って活動ができるよう、地域防災アドバイザーとともに、町の防災組織防災マニュアルを完成させます。
講座内容（例）	<p><u>第1回</u>      <u>町の防災組織の役割等について（講義）</u> 災害時に求められる活動や、被災地の事例等を交えた、地域防災アドバイザーによる講話。</p> <p><u>第2回</u>      <u>地域の被害想定、特性や課題の把握（ワークショップ）</u> 地域防災アドバイザーとともに、地域の被害想定、特性や課題を把握。</p> <p><u>第3回以降</u>   <u>町の防災組織防災マニュアルの作成</u> <u>机上シミュレーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回、第2回の内容を踏まえ、地域防災アドバイザーとともに、町の防災組織防災マニュアルを整備。</li> <li>・作成した防災マニュアルの活動を机上でシミュレーションすることで、活動体制やマニュアルの実効性を確認。</li> </ul> <p>※1 講座における実施回数は3～5回を想定しています。 ※実際の講座内容、実施回数・時間、実施日時、実施場所等は、派遣団体の状況や希望により、受託者と協議して決定します。</p>
派遣団体数	2団体（予定）
所要時間 （目安）	各回 60 分～120 分程度。 所要時間は、あくまでも目安です。

- ◆ こんな悩み、希望のある自治会・町内会等の団体におすすめです。
- ・防災の知識が少なく、どのような活動が必要になるか分からない。
  - ・自治会・町内会等の役員だけで防災マニュアルを作成するのは大変。
  - ・毎年役員が交代するので防災体制の整備が不十分。

## 2 地域防災訓練の支援

概要	地域の防災訓練がより効果的なものとなるよう、災害時に必要な活動や地域特性を把握し、実災害時に想定される活動に沿った地域防災訓練計画を作成します。また、訓練実施方法のポイントを学び、地域防災アドバイザーとともに訓練を実施します。
講座内容（例）	<p><u>第1回</u>      <u>町の防災組織の役割等について（講義）</u> 災害時に求められる活動や、被災地の事例等を交えた、地域防災アドバイザーによる講話。</p> <p><u>第2回</u>      <u>地域の被害想定、特性や課題の把握（ワークショップ）</u> 地域防災アドバイザーとともに、地域の被害想定、特性や課題を把握。</p> <p><u>第3回以降</u>   <u>地域課題等を踏まえた地域防災訓練の企画、実施、講評</u>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災アドバイザーの監修のもと、地域課題等を踏まえた防災訓練を企画し実施。</li> <li>・他地域の防災訓練の好事例等を学ぶ。</li> <li>・地域の他の行事と併せた形式での防災訓練など、地域に合った効果的な訓練を実施。</li> <li>・実施後、地域防災アドバイザーからの助言を受け、次年度以降の町の防災組織の防災活動につなげる。</li> </ul> </p> <p>※1 講座における実施回数は3～5回を想定しています。  ※実際の講座内容、実施回数・時間、実施日時、実施場所等は、派遣団体の状況や希望により、受託者と協議して決定します。</p>
派遣団体数	1 団体（予定）
所要時間 （目安）	各回 60 分～120 分程度。 所要時間は、あくまでも目安です。

- ◆ こんな悩み、希望のある自治会・町内会等の団体におすすめです。
- ・子どもや若い人も参加しやすい防災訓練を実施したい。
  - ・防災訓練が形骸化しているため、防災訓練の方法を見直したい。
  - ・コロナ禍以降、防災訓練を実施できていないので、久しぶりに再開したい。

### 3 災害時要援護者支援体制づくりの支援

概要	災害時要援護者支援の必要性や具体的な活動について理解し、様々な取組事例を参考にしながら、各自治会・町内会等に合った災害時要援護者支援の取組体制（地域の安否確認の体制等）を整備します。
講座内容（例）	<p><u>第1回 災害時要援護者支援について（講義）</u> 被災地の事例等を踏まえた講義により、支援の必要性について理解する。</p> <p><u>第2回 災害時要援護者疑似体験（ワークショップ）</u> 支援が必要な人の置かれた状況等を体験し、災害時に直面する困難などについて意見交換することで、必要な支援を検討する。</p> <p><u>第3回 取組方針の決定、体制整備に向けて整理が必要な事項を確認</u></p> <p><u>第4回 活動体制の検討、取組に必要な情報の整理</u></p> <p><u>第5回 継続的な活動に向けたポイントの整理</u></p> <p>※1 講座における実施回数は3～5回を想定しています。 ※実際の講座内容、実施回数・時間、実施日時、実施場所等は、派遣団体の状況や希望により、受託者と協議して決定します。</p>
派遣団体数	1 団体（予定）
所要時間 （目安）	各回 60 分～120 分程度。 所要時間は、あくまでも目安です。

- ◆ こんな悩み、希望のある自治会・町内会等の団体におすすめです。
- ・ 地域の高齢化が進み、災害時の助け合いが必要だと思うが、具体的にどのような取組が必要か分からない。
  - ・ 地域の安否確認の体制をどのように構築すればよいのか分からない。
  - ・ 地域で必要な災害時要援護者の対策について、地域で考える機会がほしい。
  - ・ 災害時にどのような支援が必要になるのか、また自治会・町内会としてどこまで支援すればよいのか（できるのか）分からない。





# 令和6年度 泉区地域防災アドバイザー派遣事業 申込書

## <団体情報>

団 体 名		
住 所		
代 表 者	氏 名	
	電 話 番 号	
連 絡 担 当 者	氏 名	
	住 所	
	電 話 番 号	
	Eメールアドレス	

## <派遣に関する情報>

申 込 講 座		
実 施 希 望 時 期 (令和6年9月下旬 ～令和7年2月末)		
実 施 希 望 回 数 ( 3 ～ 5 回 )		
派 遣 希 望 理 由  ※現在の取組状況や 課題、特に学びたい 内容等を記載		
主 な 参 加 者		
参 加 予 定 人 数		
実 施 場 所	名 称	
	住 所	
	ア ク セ ス	

※講座の申込にあたり、いただいた個人情報は、「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、講座に関係する目的以外に利用しません。

提出期限：令和6年8月30日（金）（必着）

提 出 先：泉区役所総務課防災担当

〒245-0024 横浜市泉区和泉中央北5-1-1

電話：045-800-2309 FAX：045-800-2505

Eメール [iz-bousai@city.yokohama.jp](mailto:iz-bousai@city.yokohama.jp)

